

岩野田北まちづくり協議会 20周年

令和6年の“栗野の夏まつり”

平成16年に、まちづくり協議会のモデル3地区の一つとして発足以来20年…主な歩みを紹介し、今後を展望します。

設立総会に中学生も参加しました。

【H16.10.2】

●岩野田北まちづくり協議会誕生!!

市のモデル事業に手を挙げ発足(初代会長・衣笠三男自治会連合会長)。設立総会には、中学生も参加しました。

●コミュニティコンサートを開催

「生の音楽を身近に!!」を合言葉に、年数回のコンサートを開始し、昨年20年を迎えました。市外から訪れる人も。

●夏まついを開催

鳥羽川を舞台に夏まつりをスタート。里山の竹を利用して灯りをともしなど、地域を再発見!! 現在は小学校を会場に開催し、多くの家族連れでにぎわいます。

●青色回転灯パトロールを開始

地域の安全を守るため、「子ども見守り隊」としてスタート。現在の青パトは2代目で、自治会・有志を中心に活動が展開されています。

●岩野田地区と“ぐるっとバス”を運行

岩野田地区と運営協議会を設立し、コミュニティバスの運行を開始(初代会長・松久忠弘自治会連合会長)。

●ホームページ、まちづくりサロンを開設

まちづくりの発信と情報の共有・蓄積・継承を目的にHPを開設。また、まちづくりや地域の課題などを、自由に気軽に話し合う、毎月定例のサロンをスタート。

●まちづくりビジョンを策定

地域の皆さんからの意見をもとに、今後10年間を見据えた「岩野田北まちづくりビジョン～みんなで描く栗野の未来図～」を策定し、みんなで取り組んでいます。

●この指とまれ運動を開始

ビジョンに掲げる「誰もが参加しやすいまちづくり」の一環として、“あいさつ運動”を開始(令和3年～)したほか、阪神・淡路大震災を今に伝える“はるかのひまわり”のプロジェクトに参加(令和5年～)しています。

2004
(平成16年)

2009
(平成21年)

2019
(令和元年)

2020
(令和2年)

2021
(令和3年)

- ・総務部会
- ・事業部会
- ・安全部会
- ・福祉部会
- ・環境部会

5部会を設置し、連携して活動!!



つたえ話を歌で【R1】



シャンソンを堪能【H29】



鳥羽川を灯す行燈【H27】



ポスター【H19】



初代青パト【H21】



コミバス通信を発行



試行運行出発式【R1】



サロンで自由に意見交換



ビジョンをHPに掲載



絵本になっています



ポスター作品

まちサポトーク
2024を聴講して

～現状に即した都市内分権制度の実証実験を進める～

●法定協議会を対象とした都市内分権構想の見直し!!

～行政と地域が密接に連携してまちづくり

●都市内分権構想に掲げた地域振興事務所の早期開設!!

～行政と地域が協働で地域ビジョンを描き、実現に向けて役割を分担～

●都市内分権に向けてエリアマネジメント制度の創設!!

10年後を見据えて…
3つの提案